元有済小学校の活用に向けた「まちづくりワークショップ」のご報告

６月２２日 （日）午後２時から、元有済小学校の跡地活用に向けたまちづくりワークショップを開催しました。

ご参加いただいた皆様からは 、学校跡地活用を通して有済がどのようになればよいと思うのか、**有済学区の自慢、大切な“もの”、“こと”を振り返りながら積極的なご議論をいただきました**。

【開催概要】
開催日時：令和７年６月２２日（日）
午後２時～４時３０分
会場：元有済小学校体育館
参加者：５４名
主催：元有済小学校跡地活用運営委員会
グループで話し合い、発表を行いました。

今回いただいたご意見も踏まえ、 元有済小学校の跡地活用に関して、**京都市に地域の声として届けていきたいと思います**。ご参加いただいた皆様には、暑い中、活発なご議論をいただき、ありがとうございました。

元有済小学校跡地活用運営委員会代表

○ グループワークでの主なご意見（まとめ）

【有済の自慢、残したいもの】

ムクノキ、太鼓望楼、山吹御前塚、白川、古門前等の町並、交通・移動の便利さ、景観・景色、元小学校の校舎、グラウンド、歴史、文化、祭り、地域の集まり、町内会

【どのようになればよい、どうすれば実現するか】

・**文化や歴史ある地域、建物**なので、**ムクノキ・太鼓望楼・塚・校舎の面影を残しつつ、文化や芸術の拠点とし、**図書館や若い芸術家の練習、披露の場に、**地域も交え、支え合える関係性を構築したい**

・**グラウンドは子どもの安全な遊び場**、また、**高齢者も安心して憩える場所にし、子育て世代が来てまちを活性化させたい**（朝市やマルシェもできたらよい）

・集会所といった施設を整備するとともに、地蔵盆や運動会といったイベントを開催し、**地域住民に加え、訪れる人との交流が深まるような地域の拠点にしたい**

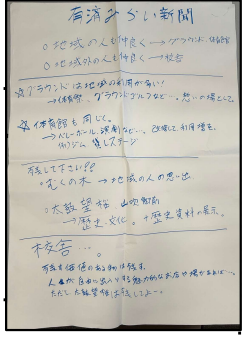
・京都駅は他府県から入洛されるターミナル、**三条は市内移動の交通機能を強化し、Hub拠点に**

・**避難所**として耐震、耐火、空調設備など**機能強化と消防分団の活動の拠点としての継続**

・**京阪HDの開発と異なる活用を図り、相乗効果が出て、地域が一層活性化するようにしてほしい**

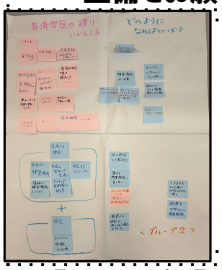
○ 各グループでの主なご意見

※複数意見を太字にしています



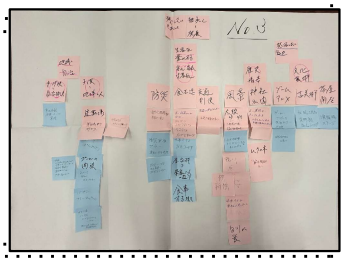
【グループ1】

・跡地は有効活用して欲しいけど、思い出のある場所なので、残すべきは残す
・グラウンドは基本そのまま。ただし、ムクノキや桜など親しみやすい象徴もあるので、それらは地域内外の人に親しんでもらえるようにしてほしい
・文化や歴史ある地域且つ建物なので、歴史図書館や太鼓望楼、山吹御前の塚などの保存・整備をお願いしたい



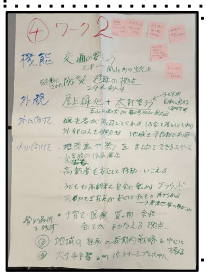
【グループ2】

・文化や芸術の拠点としての活用
・地域活動も実施できるようにし、地域が芸術家を応援し、支える関係性が構築できたらよい
・避難所としての機能強化（空調やエレベーター等の設備の充実）
・太鼓望楼、クスノキ、山吹御前の碑の保存
・グラウンドは子どもの遊び場として残したいが、騒音や暑さが気になる



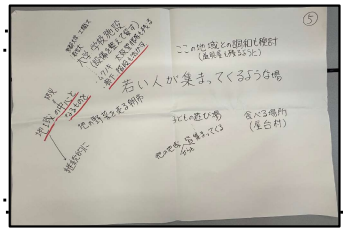
【グループ3】

・山吹御前塚、太鼓望楼の定期的な活用・演舞場ステージ
・修学旅行生を対象としたゲームアニメの発信センター
・伝統工芸品、資料館、販売ショップ
・食事をするところを増やす（屋台村）、防災センター・夏祭り
・プールの開放・フリーマーケット



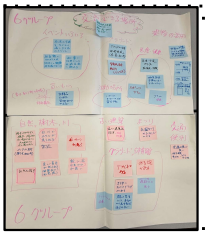
【グループ4】

・交通の要衝機能が強化された、市内交通のHub拠点
・耐震・耐火がなされた２４ｈ受入可能な、地域の防災・避難拠点
・緑化された屋上に、地域のシンボル「太鼓望楼」を移築
・子どもが安全に楽しめ、高齢者も安心して憩えるグラウンド
・「子育て」「医療」「買い物」「余暇」等を賄える、インクルーシブな暮らしの拠点
・外部の人も利用できるオープンな施設



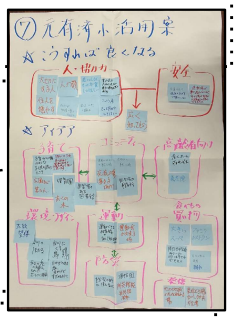
【グループ5】

・有済小の一部でも残してほしい（ムクノキ、校舎の一部、太鼓望楼）
・近くに住民が増えそうな施設ができて、学区住民が増え、有済小が復活する
・地域の子どもから高齢者まで使いやすく、学校の宝物が残せるような施設になればよい



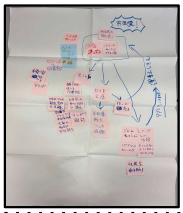
【グループ6】

・近隣住民の交流を深めてほしい。各自が思いやりの心で接してほしい
・グラウンドを活用して地域交流を進める。緊急時の集合場所として使う
・地域住民の勉強会や体験ができるような機能。健康維持のためにスポーツジムやプール
・活動ができるような貸会場
・避難所として機能するためには、普段から使われて認知されていることが必要



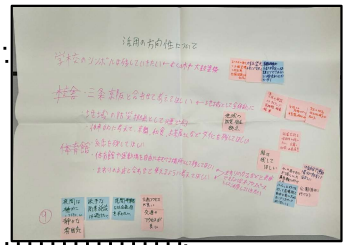
【グループ7】

・交流の場（自治会の集会場）
・こどもみらい館のような子どもの遊べるところ、公園、保育園、自習室のある図書館、ムクノキ
・太鼓望楼、白川（ホタル、鳥）、庭など植栽のある涼める場所
・運動会ができる場所（運動場、体育館）
・防災機能、消防団の活動に備えること



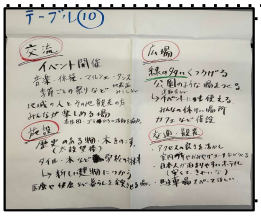
【グループ8】

・学校跡地は「地域の拠点」として整備
・拠点として整備したうえで、以下のようなコンテンツを多く盛り込んだ施設とする
・体育館を活用したパブリックビューイング、ライブなどの開催
・大谷図書館を活用した、各時代ごとの本を集めた教室を設置し、聖地巡礼



【グループ9】

・学校のシンボルむくの木と太鼓望楼は残してほしい
・三条京阪の再開発と合わせて地域が活性化するように総合的に考えてほしい
・地域の防災拠点として重要であるため、防災拠点機能を維持してほしい
・体育館や運動場を小中学生などが安全に遊べる場所として残してほしい



【グループ10】

・近くに子どもや高齢者がのんびりすごせる公園がない
・校舎の木やタイルを再利用してレトロな建物にしてほしい
・「有済小学校」の名前や面影が完全になくなると寂しい
・引き続き消防団の拠点であってほしい